

広報

わかさ

Public Relations Wakasaka

町の特産品・福井梅を皇室へ献上
梅干しなどに加工される品種・紅映
(べにさし)が三笠宮家と常陸宮家に献
上されました。傷がほとんどない「秀」、
大粒の「3L」という町で採れた最高
級の宝物が贈られました。(6月22日・
JA三方五湖選果場での選別作業)

8

2006

No. 16

SUIGETSU LAKE

ラムサール条約だけではない。

世界から注目される水月湖

水月湖の湖底にたまった土から8万年前までの気候が分かる

昨年11月、国際的に大切な湿地（湖沼など）を保全する「ラムサール条約」に登録された「三方五湖」。その三方五湖で、世界から注目されている調査が行われています。水月湖の湖底に積もった土の調査です。この湖底土から過去の詳しい気候変動などが分かり、未来の気候を予測するための手がかりになるとされています。

調査を行っているのはイギリス・ニューカッスル大学の中川駿助教授らで、イギリス政府からの助成を受け、東京大学やオックスフォード大学、ロンドン大

学などの協力を得て取り組んでいます。

湖底土の採取は、7月3日から始まり、8月初旬まで実施されます。このような三方五湖での調査は平成3年以來3回目で、前回の調査では約1万6,000年前までの気候変動などが分かっています。今回の調査では約8万年前まで（深さ約75m）の湖底土が採取され、平成20年ごろまでに調査結果がまとめられる予定です。

時代が育んだ若狭町の財産「三方五湖」が世界の財産として期待されています。



水月湖で行われている湖底土の採取作業



水月湖がなぜ世界の注目を集めるようになったか

季節によって違う土がたまる

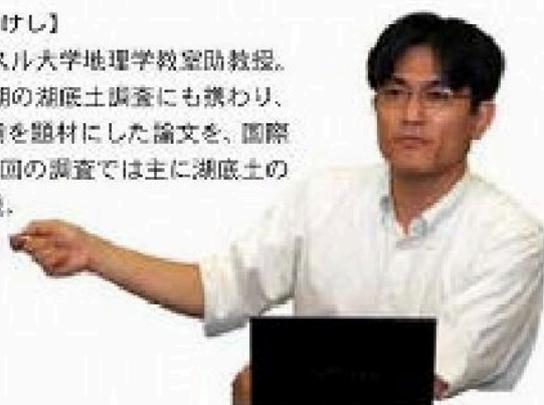
水月湖にはとても特殊な性質を持った土が湖底にたまっていきます。湖底にたまっていく土は、季節によって違います。春から夏にかけてはプランクトンの死がい、冬には中国から飛んでくる黄砂などが湖底にたまります。季節によってたまるものが違うと、採取した湖底土は、肉眼で見ても色が違います。春から夏にかけてたまる土は明るい色、秋から冬にかけてたまる土は暗い色をしています。これを半年ごとに繰り返しています。

水月湖は環境に恵まれた湖

水月湖には直接流れ込む河川がなく、湖底周辺の地形も

◆中川毅【なかがわ・たけし】

イギリス・ニューカッスル大学地理学教室助教授。平成3年に行われた水月湖の湖底土調査にも携わり、平成15年と18年に水月湖を題材にした論文を、国際的な学術雑誌に発表。今回の調査では主に湖底土の花粉の化石を研究。37歳。



急斜面で浅瀬もありません。そのため、波や洪水などで湖底土が乱されず、積もったままの状態が保存されます。すると湖底には1年に1枚のきれいな土がそのままの状態が保存されています。この積もった土が気候変動を知る上で重要な手がかりとなります。

世界に2つしかない場所

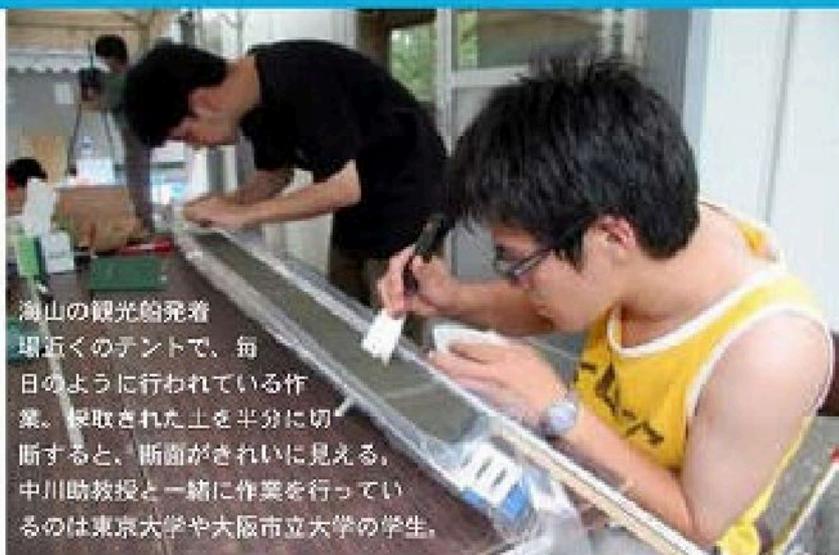
このような特殊な性質を持

つ場所は世界中で限られた数しかありません。有名なのはドイツにある火山の火口湖やベネズエラの沿岸の海、グリーンランドの氷があります。しかし北ヨーロッパでは、今から約1万年前やさらに昔は氷河期でした。氷河期では氷が押し寄せてきて、それまでたまった土がなくなってしまいます。そこで、氷河期でも氷に覆われることがなかった日本の水月湖では、約8万年から10万年分の土がたまっていると思われています。これだけの長い時間にわたって1年に1枚の縞模様^シが保存されている土は、南米・ベネズエラと水月湖の2箇所しかありません。

氷河期はいつやってくる？

地球では暖かい時代と寒い時代を何度も繰り返してきました。今、地球は温暖化していますが、温暖な時代はいつまで続くのか、氷河期はいつやってくるのか、過去の気候変動を知ることで、私たちにどのような未来が待っているかが分かります。





海山の観光船発着場近くのテントで、毎日のように行われている作業。採取された土を半分に切断すると、断面がきれいに見える。中川助教授と一緒に作業を行っているのは東京大学や大阪市立大学の学生。

採取された土は国内や海外での研究材料に

湖底土の採取の方法は、直径約8cm、長さ2mのステンレス製のパイプを湖底に打ち込んでいきます。掘っている地点は、水月湖のちょうど真ん中です。湖の水深が約34mで、積もった土の厚さは湖底からさらに70m以上続いています。合わせると100m以上下まで掘ることになります。採取した土は、海山の観光船発着場近くに設営したテントに持ち込んで

パイプから土を取り出します。そして断面が分かるように、半分に切断し保存されます。その後、イギリス・ニューカッスル大学や、東京大学、ドイツのポツダム地質学研究所、徳島県の鳴門教育大学、イギリス・ウェールズ大学、イギリス・ロンドン大学が、それぞれ土の層を数えたり、化石の研究を行ったり、火山灰の研究などを行います。



参加者は観光船レイクルーズに乗り、現地を見学



現地見学の後、縄文博物館で開かれた、調査に関する講座

縄文学講座で町民らが現地を見学

7月3日（月）から始まった水月湖での調査の内容をたくさんの人に知ってもらおうと、平成18年度第1回縄文学講座として7月8日（土）に現地見学会と講演会が開かれました。参加した清水明幸さん（鳥浜）は、「講演を聞くだけでなく、歴史的な調査をしている現場を見せてくれたのでよく分かった」と話されました。



採取現場を目の前に説明する中川助教授

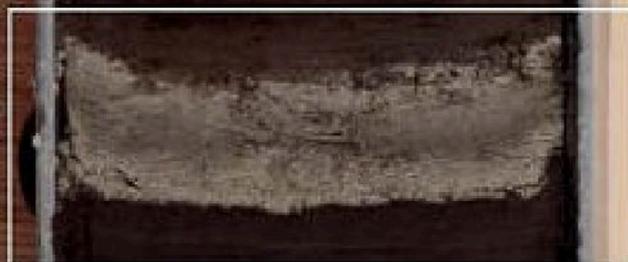
これが水月湖の湖底に積もった土だ！

↑
湖面側

約8cm

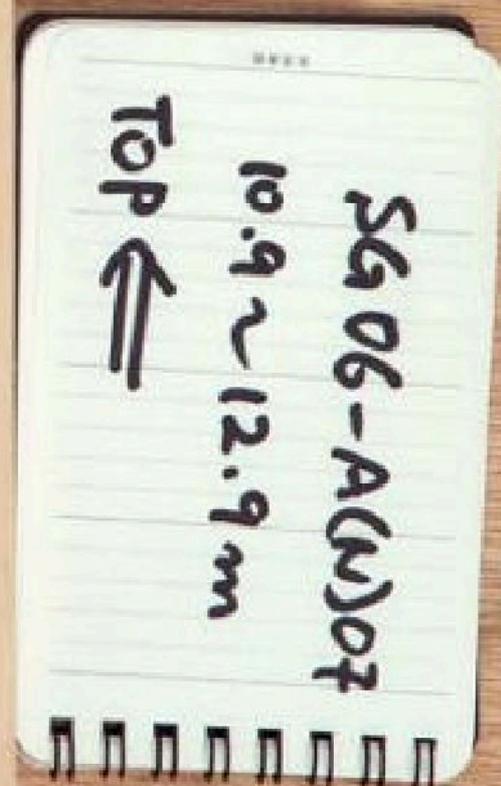
土の断面

↓これは火山灰です。約1万年くらい前に起きた噴火で、水月湖の湖底に一気に降り積もった跡です。研究から韓国のウルルン島で起きた噴火の火山灰だということが分かっています。



↑同じ色をした層がずいぶん分厚く積もっています。これは、大地震が起きて一度にたくさんの土砂などが降り積もったために起こります。このような大地震の跡は定期的に見られます。研究を進めれば、次に大地震が起こるのはいつだということが推測できます。

採取した10.9m～12.9m地点の土の断面です。この地点で約1万年くらい前の土になります。いくつかの細かい縞模様が見えます。暖かい時代で約1mmから1.5mm、寒い時代で約0.7mmが1年分に相当します。



※この写真は、半分は黒いパイプを横に置いて上から撮影したものです。

プラスジョイントコンサート

『若狭プラスフェスタ 2006』 **入場無料**

8月19日(土) 13:00 開始

出演：海上自衛隊舞鶴音楽隊、
大谷中学校・大谷高校吹奏楽部、
美方高校吹奏楽部・合唱部、
上中中学校吹奏楽部

若狭町と長年交流している「海上自衛隊舞鶴音楽隊」、京都の「大谷中学校・高校吹奏楽部」と地元「美方高校吹奏楽部・合唱部」、「上中中学校吹奏楽部」の交流コンサートです。

コンサートの前日、パレードや演奏が行われます。ぜひご覧ください。

【会場：バレア若狭～上中駅間】

13:00～ 大谷高校吹奏楽部によるパレード

【会場：バレア若狭ギャフリー前】

13:30～ 上中中吹奏楽部演奏

【会場：バレア若狭音楽ホール】

14:00～ 大谷中高吹奏楽部演奏

15:00～ 美方高校吹奏楽部演奏・合唱部合唱

16:00～ 海上自衛隊舞鶴音楽隊演奏



美方高校吹奏楽部



海上自衛隊舞鶴音楽隊

入場無料



『渡邊史ソプラノリサイタル』

9月16日(土) 19:00 開演

【全席指定】大人1,000円 学生500円

「カルメン」などのオペラで多数の主役を務め、オットリオや宗教曲の独唱者としても活躍中の渡邊史の歌声をお楽しみください。

また、このリサイタルを機会に、美方高校、瓜生小学校、三宅小学校、氣山小学校で合唱指導を行います。

※「オットリオ」…一般的に宗教的内容をもつ長い物語を、独唱・合唱・管弦楽のために劇風に構成した作品。

●渡邊史【わたなべ・あや】

東京都出身。ソプラノ歌手。東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修了。ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院夏季アカデミーディプロマを取得。ミレニアム・ニューヨークシックオーデション声楽部門第1位。同オーデション全部門で審査員特別賞とオペラアリア賞を受賞。日本クラシック音楽コンクール第2位なども受賞。二期会オペレッタ研究会会員。二期会会員。

チケット好評発売中

『パニラムードライブ2006』

10月7日(土) 19:00 開演

【全席指定】大人3,000円 学生1,500円

演奏曲：プリティーウーマン、キャッツアイ、
ミッションインポッシブルなど

NHK「お昼ですよ！ふれあいホール」のハウスバンドでおなじみだった4人組ユニット VanillaMood (パニラムード)。クラシックをもとに、ポップスなどさまざまなジャンルの音楽を混ぜ合わせて色彩豊かなサウンドをお届けします。



Waka (フルート)

Saki (ヴァイオリン)

Muriiko (チェロ)

Keiko (ビーク)

チケット好評発売中

江守徹が創設する

『歌のないオペラコンサート』

9月10日(日)

14:00 開演

【全席指定】大人3,000円
学生1,500円

俳優・江守徹の朗読と福井市出身の音楽家・笠松泰洋の音楽とで構成するステージです。



チケット好評発売中

福井室内管弦楽団出演

『フレンドリーコンサート』

9月18日(月・敬老の日) 15:00 開演

入場無料

バレエ着弾ギャラリー

8月2日(水)～17日(木) 9:00～20:00

『香山登WORLD』

～絵本・原画&FoodArting～

絵本、原画、ウッドクラフトなどの展示です。

8月27日(日)～9月15日(金) 9:00～20:00

『津田佳紀展』

平面作品&メディアインスタレーション。

『ダ・カーポコンサート』

10月14日(土)

19:00 開演

【全席指定】大人3,500円
学生1,500円

曲目：野に咲く花のように、
結婚するって本当ですか



チケット好評発売中

チケットの受け付けは9:00～18:00まで
(火曜日は音楽ホール・図書館はお休みです)

バレエ若狭管理課 TEL 0770-62-2508

バレエ若狭図書館 TEL 0770-62-2505

まちの話題

患者に癒しをお届け

第2回レイクほのほのコンサート(6/21)

レイクヒルズ美方病院で、第2回レイクほのほのコンサートが開かれました。歌や楽器の演奏で患者に癒しを提供しようと、病院が昨年からはじめた催しで、今回は若狭町の女声コーラスグループ「コロボックル」のメンバー11人が、「茶摘み」や「船頭さん」など、季節の歌や懐かしい日本の歌14曲を合唱しました。患者らは、手拍子を打ったり、口ずさんだりしながらやすらぎの時間を過ごしました。



懐かしい日本の歌を歌うコロボックル

海水浴シーズンの幕開け

浜開き(7/5)

塩坂越海岸で浜開きが行われ、海水浴場のにぎわいと観光客の安全を祈願しました。式典には、観光協会や民宿組合協議会など約40人が参加。神事やテープカットの後、塩坂越の前田鈴菜ちゃん(5)、大谷愛ちゃん(3)、大谷温美ちゃん(1)の3人が千田町長らに花束を手渡し、海水浴シーズンの到来を祝いました。



花束を贈呈する塩坂越の子どもたち

自然に帰っても元気でね

瓜生小学校で育ったカルガモ放鳥(7/5)

瓜生小学校で育ったカルガモ8羽が児童の手によって菅湖に放されました。今年5月、児童の保護者から10個のカルガモの卵が瓜生小学校に持ち込まれ飼育小屋に入れたところ、チャボが卵を温め出し8羽がふ化。その後瓜生小4年生は、県自然保護センターの指導を受けながら世話を続け、体長20cmを超えるほどに成長しました。放鳥を前に児童は、動物病院へ連れて行ったことや、カルガモが脱走してみんなで探したことなどの思い出を綴った手紙を読み上げ、生き物に対する愛情や命の大切さを教えてくれたカルガモに別れを告げました。



カルガモに触ったり、手紙を読むなど別れを惜しむ瓜生小児童

※広報紙に「あなた」が写っていましたら役場企画情報課にご連絡ください。写真を差し上げます。(TEL0770-45-9110)

採れたての地元産がいっぱい!

たいしたもん屋野木店オープン(7/7)

農産物などの直売所「たいしたもん屋野木店」が兼田にオープンし、たくさんの人でにぎわっています。7月7日に開所式が開かれ、千田町長が「消費者と生産者が連携し、大きな交流の輪が広がって地域の活性化につながれば」とあいさつし、オープンを祝いました。買いに訪れた福井玉枝さん(上野木)は、「近いところに来てとても嬉しい。毎日通いさいくらい良い品がそろっています」と買い物かごいっぱいを買われていました。



採れたての新鮮なもののばかりが並ぶ店内

車の中はミニ図書館

おはなし隊キャラバンカーが来町(7/9、10)

たくさんのおともだちと本と触れあってもらおうと、全国を回っている「おはなし隊キャラバンカー(構談社主催)」が三万公民館、瓜生小学校、わかば保育園にやってきました。町内にやってきたのは3年ぶり2回目のことで、キャラバンカーには昔のベストセラーや新版まで約500冊が積まれており、親子連れなどにぎわいました。同キャラバンカー隊長の前田朋子さんは「小さいころから本と親しんでもらえれば」と本との触れあいを勧めていました。



キャラバンカーの中は、まるで図書館みたい



三方消防署の職員にAEDの使い方を教わる小川、神子、常神区の住民ら

もしもの時に命が救えるように

町が普通救命講習を開催(7/12)

AED(自動体外式除細動器)の使い方などを学ぶ普通救命講習を若狭三方漁業協同組合(小川)で開きました。町は、今年6月にAED15台を購入。全13町立小中学校と、救急車の到着に時間がかかる小川、神子(岬小学校と兼用)、常神区に配備したことから、小川、神子、常神区の住民を対象に開きました。参加した19人は、三方消防署の救急救命士に教わりながら、3時間の講習を受け、修了証を手に入れました。今後、8月末にかけて、町立小中学校の学校職員約200人を対象とした講習が続きます。

三方・上中のスポーツ少年団がベスト8に

第26回全日本バレーボール小学生大会福井県大会(6/24、25)

6月24日、25日に福井県営体育館で「サントリーカップ第26回全日本バレーボール小学生大会福井県大会」が開催され、若狭町スポーツ少年団「三万エンジェルス(女子)」、「上中バレーボールスポーツ少年団(男子)」ともにベスト8に入りました。三万エンジェルスは初出場ながら38チーム中ベスト8に入り、努力賞を受賞しました。



初出場で入賞した三万エンジェルス

サッカーで小堀君(鳥浜)、田辺君(成出)が全国大会へ

第18回北信越クラブユースサッカー選手権(U-15)大会(~7/9)

長野県で開かれた第18回北信越クラブユースサッカー選手権(U-15)大会に、福井県代表として出場した敦賀FCジュニアが3位入賞し、初の全国大会出場権を獲得しました。この敦賀FCジュニアには、小堀年君(三方中3年)と田辺昇平君(三方中2年)が所属しており、同北信越大会3位決定戦でも小堀君が先制点を挙げるなど頑張っています。全国大会は8月12日から福島県で開かれます。



前列左から2番目が小堀君、中列左から3番目が田辺君

優勝は鳥浜ウルヴィス

第2回若狭町長杯争奪軟式野球大会閉会式(7/5)

第2回若狭町長杯争奪軟式野球大会が終了し、閉会式と表彰式が三方グラウンドで行われました。5月2日に開幕したこの大会は、一部リーグと二部リーグのそれぞれ10チームに分かれて対戦。約2か月間熱戦が繰り広げられました。一部リーグ優勝の鳥浜ウルヴィスと二部リーグ優勝の玉置野球部は、一度も負けることなく頂点に立ちました。そのほか、森川将治さんら4人が個人賞を受賞しました。

【結果】◆一部リーグ①鳥浜ウルヴィス②嶺南東ハイブリッツ、最高殊勲選手賞・森川将治(鳥浜)、優秀選手賞・松田成祐(嶺南東)◆二部リーグ①玉置野球部②PRIDE、最高殊勲選手賞・奥本和也(玉置)、優秀選手賞・藤本武士(PRIDE)



千日町長から賞状を受け取る鳥浜ウルヴィス(写真②)、個人賞を受賞した森川選手、松岡選手、奥本選手、藤本選手(左から)